事業番号

新27-014

							-				争耒奋			72/-01	
							年行		•	ューシー		(国土			
	事業名		:	都市局市街地區	方災技	推進費		担当台	8局庁		都市局			成責任	
	業開始・ (予定) 年度			平成27年度~5	平成2	28年度		担当	課室		市安全課 緑地·景観課			小川 梛野	
会	計区分			一般会	:計			政策・	施策名	4 水害等災	書による被害の 活動の防災性				
	拠法令							関係する	5計画						
	具体的な 頁も記載)			_				通知等 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月)							
(目扌	集の目的 省す姿を簡 3行程度以 内)	市の防	災性向上		する	迫性の高い大規 方策に関する検討									
(5行	業概要 程度以内。 添可)	大規模 (2) (3) (3) (4) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	さい震の発記や震の発記や一大を いたでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	災時に多数の人 課題について分 関する情報提供 E能に関する情報 に関する検討会 全点検等に係る の点検、診断等?	的を行いを行ります。	ラ整備方策検討割 害や混乱が今共在 行い、地方公共在 いてに活用するたる かい、地方調査たる かいでなり、 でしていているが についてする にのいてのるため のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	される かん	ナのガイドラ ケ公共団体 か宅地防災 I施設毎のり	ラインとして の情報提 情報提供 点検、診断	とりまとめる。 供や宅地所有者 マニュアルや宅地 等に必要な専門	等の情報利用に 2所有者等向けの 的知見、技術の根	関する課題打手引きとして	由出を てとり ともに	行うとと まとめる。 、民間資	もに、情 。 6格の技
実	施方法	□直排	接実施	■委託・請	負	口補助		□負担	口交	付 口貸	付 口そ(の他			
						23年度		24年度		25年度	26年	度	2	27年度	要求
			当	初予算										65	
				正予算											
_	***	予算	前年度	から繰越し											
	·算額· 执行額	の状況	翌年度	へ繰越し											
(単位:百万円)			予任	備費等											
				計										65	
			執行	額											
			執行率	(%)											
		成果指標							単位	23年度	24年度	25年月	度		標値 年度)
							成果実績	ha	6,466ha	8,016ha	9,586	na	(20	+皮)	
		0			まちづくりのための事業が		目標値	ha	-	_	_		13,0	000ha	
		117777	1た市街均	凹の囲痕				達成度	%	50%	62%	74%			
				成果指	標				単位	23年度	24年度	25年月			標値、
				7,70,71,11				成果実績		-		約8%		(28	年度)
成果	目標及び成		②地震時に地すべりや崩壊により甚大な被害を生じるお それのある大規模盛土造成地について、その有無等を				目標値	%	_	_	- ボリロラ	0	<u> </u>	150%	
(ア	果実績 ウトカム)			は民盛工造成地 大団体の割合		いて、ての有無	ਚਾਣ	達成度	%	_	_	約169	26	小 公	100%
					· +==			上 人						目	標値
				成果指	i標				単位	23年度	24年度	25年月	芠	(28	年度)
		は、民	間資格を記	平価し、技術水準	が確	についての検討記 保された資格のデ	舌用を	成果実績	%	-	-	-			
		ど事業	実施後に	はじめて効果が多	発現す	iものであり、制度 するものであること	<u>-</u> か	目標値	%	_	-	-			-
		ではな	いが、実施			を設定する性質の 内容の確認や指表		達成度	%	_	_	_			_
		ال الله	C 题 到 6 形		煙				単位	23年度	24年度	25年月		26年度	活動見込
	指標及び活 助実績			70 20 10	1 12%			活動実績	件	-	-		~	20 1 12	_
	ラ トプット)			調査実施	件数	τ		当初見込み	件	_	_	_			
				質山田	I L bn			1000000		02年度	24年度	25年	ŧ	26年	中日27
	単位当たり コスト			算出根 ———	1 JVL			単位当たり	単位	23年度	24年度	25年月	文	20#	度見込
			相	既算要求額÷調	査実	E施件数		コスト	百万円/件	-	-				_
平	平			06年中北地区	答	27年中西十		計算式						<u> </u>	-
平成 2 駅 (単位:	住宅·市街	支 目 <u></u>	※ 対策	26年度当初予	界	27年度要求					とな増減理由				
単 6		可吧的. 査費	火刈果	_		65	平	成27年度	新規要求						
正 2 : 7 百年			-												
万度															
: 7 百年 万度 円) (内)		計		-		65									

				事業所管部局による	る点検・改	善				
			項 目			評価	評価に関す			
国必費	広く国民の二	ニーズがあるフ	か。国費を投入しなければ事	業目的が達成できない	のか。	0	 切迫性の高い大規模災害に備			
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業な <i>の</i>	か。		0	の観点に加えて、大都市部の[本の的確な維持・管理といった			
性入の	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置付	けられ、優先度の高い	事業と	0	し、優先度の高いテーマを対象			
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当か	o		0				
事	受益者との:	負担関係は妥	当であるか。			-				
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。			-	企画競争による支出先の選定 選定にあたっては、匿名性を確			
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	っているか。		-	会による審査等により透明性・			
性	費目・使途だ	が事業目的に	即し真に必要なものに限定さ	されているか。		0				
	不用率が大	きい場合、そ	の理由は妥当か。(理由を右	に記載)		-				
		当たって他の コストで実施で	手段・方法等が考えられる場できているか。	易合、それと比較してより	J効果的	-	ガイドラインの作成等にあたっ	てけ、地本公共団体に		
の有	活動実績は	見込みに見る	合ったものであるか。			-	とっての有効性や実現可能性に			
하	整備された	施設や成果物	は十分に活用されているか	0		0	効果的な調査に努める。			
			他部局・他府省等と適切な役	と割分担を行っているか.	٠.	_				
重複	事業番号	八兵体的な内	容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省•	部局名					
排除							_			
1030										
点検・	点検結果	いった国家的	りな重要課題に関し、優先度	の高いテーマを対象とし	して、国が国	実施すべ	3の国際競争力強化、社会資本 き内容について効率的な調査? る審査により、透明性・公平性?	を行う。		
改善結果	改善の 方向性				_					
				外部有識者 <i>0</i>	か配目					
) I HE 13 BW EI 4	77775					
				-						
			1	行政事業レビュ―推進	生チームの	所見				
				W o ch A + 10 / 11 / 12 / 1				nu 7 64		
	- 官	氏の適切な役	∛割分担に配慮しつつ、市街	地の安全を催保するため	めに効果的	な施策	として効率的に執行できるよう多	そめるべき		
	į									
	<u> </u>			ない はっぱい はい	要求におり	ナる反明				
	-				-					
	備考									
			PE 44	★+7、□ + ○ : · *	S. 1.57	F # 37 F				
	平时	23年	製	車する過去のレビュー 平成24年	ソートの引	P·莱奋 ^与	考 平成25年	-		
	1 12			1 // 1			, 774=4			

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省

- ①大都市部における避難・誘導インフラ整備方策の検討 ②宅地の性能に関する情報提供についての検討
- ③公園施設の安全点検等に係る制度についての検討

【企画競争】

A:民間事業者(3者) 65百万円

①大都市部における避難・誘導インフラ整備方策検討調査 大規模地震の発災時に多数の人的被害や混乱が予想される大都市部の避難・誘導環境の改 善を図るため、大都市部における避難・誘導インフラの整備状況や今後の課題について分析を 行い、地方公共団体向けのガイドラインとしてとりまとめる。 ②宅地の性能に関する情報提供についての検討調査 既存の宅地の性能に関する情報を有効に活用するため、地方公共団体の情報提供や宅地所 有者等の情報利用に関する課題抽出を行うとともに、情報の有効活用策に関する検討会を行 い、地方公共団体向けの宅地防災情報提供マニュアルや宅地所有者等向けの手引きとしてとり まとめる。

③公園施設の安全点検等に係る制度についての検討調査

受力国施設の点検、診断等に感る制度に がいべぬ 計画は 多様な公園施設の点検、診断等に必要な 専門的知見、技術の検証を行うとともに、民間資格の技術内容等の評価の考え方や水準を整理 し、公園施設の安全点検等の質の向上に係る民間資格等の活用方法を地方公共団体向けにと

資金の流れ (資金の受け取

り先が何を行っているかについ て補足する) (単位:百万 円)

		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	l
	費 目	使 途	金額	費 目	使 途	金額
			(百万円)			(百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額						
とに最大の金額						
が支出されている者について記載する。費目と使途						
する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記						
分かるように記載)						
	計		0	計		0
	# 0	C.	全 類	# 0	G.	全 類
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	L			計		0

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.
 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)
 入札者数 落札率

 2
 (百万円)
 人札者数 落札率

 3
 (百万円)
 (日本人)

 4
 (日本人)
 (日本人)

 5
 (日本人)
 (日本人)

 6
 (日本人)
 (日本人)

 7
 (日本人)
 (日本人)

 8
 (日本人)
 (日本人)

 9
 (日本人)
 (日本人)

 10
 (日本人)
 (日本人)

 11
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)

 11
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)

 12
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)

 12
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)
 (日本人)

 13

事業番号

新27-015

										申未由	<u> </u>	*	所Z7=U15
						平成26	年行政事	業レビ	゙ューシー	 	(国:	土交:	通省)
3	事業名	内水	浸水被害	に対するソフト 関する検		かを含めた減災対 費	策に担当	部局庁	水管3	理·国土保全局		作	成責任者
事 終了(業開始・ (予定)年度			平成27年度~	平成	29年度	担	当課室		^{道部流域管理官} 境課水防企画室			理官 加藤裕之 長朝堀泰明
会	計区分			一般名	会計		政策	・施策名		害による被害の軽 街地の防災性を「			
(]	拠法令 具体的な 頃も記載)			_				う計画、 i知等		社会資本塾	を備重点 言	計画	
事:	業の目的 指す姿を簡 3行程度以 内)	確保・				総合的な内水情報 も団体・下水道管理					'地下空間	等にお	いて迅速な避難
(5行	局地的な大雨等による被害を軽減するため、最新の観測・予報等の技術を踏まえ、内水に関する浸水情報を下水道管理者等者等へ提供する手法を検討するとともに、浸水時の避難確保・浸水防止に関する関係者間の連携を促進する方策を検討し、関計画等の作成の促進を図る。 事業概要 行程度以内。 別添可)												
実	施方法	口直	接実施	■委託・記	青負	口補助	□負担	口艺	₹付 □貸	貸付 □その	 の他		
						23年度	24年度	Ę	25年度	26年	度		
			当	初予算									24
			補	正予算								+ _	
		予算	前年度	から繰越し									
	予算額 · 執行額		翌年度	へ繰越し	_								
	(A) 1 (A) 位:百万円)	況	予付	備費等									
				計									24
			執行	額								+	
			執行率	(%)	_							_	
			7417—		E-1#				00/5#	04/5#	05.5	- #	目標値
				成果排	百標			単位	23年度	24年度	25年	-	(28年度)
	目標及び成 果実績						成果実	漬 件	-	-	_		
	ウトカム)		内	kに係る水防言	十画等	Fの策定数	目標値	1 件	-	-	_		-
							達成度	E %	-	-	_		
				活動技	指標			単位	23年度	24年度	25年	■度	26年度活動見込
1	指標及び活動実績 ウトプット)		⇒k R≒≣	十画等に関する	ス坩ォ	で名判の作成	活動実績	責 件	-	_	-	-	-
			ם נשואני	一四サに成り、	יוין אנע	I S AT W I F IX	当初見込	み件	-	-	_		-
				算出村	艮拠			単位	23年度	24年度	25年	=度	26年度見込
	位当たり コスト		実	系績額 ÷ 技行	術資料	半の件数	単位当たコスト	百万円	-	-	_		-
							計算式	百万円/件	_	-	-		-
平			予算	27年度要求			3	主な増減理由					
成 2	住宅・中国地防火刈束調宜質		24										
(単6 位 ₂	位:												
- /													
年度予算													
算内													
訳			_		24								

				事業所管部局による点核	€・改善					
			項 目		評価	評価に関す	- る説明			
国必費	広く国民の二	ニーズがある	か。国費を投入しなければ事	業目的が達成できないのか。	0	水害時において、最新の観測・ えた情報提供手法、避難確保:	・予報等に係る技術を踏ま			
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業なの	か。	0	のであり、国が技術的な検討等	幹を実施し、地方公共団体			
性入の	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置付	けられ、優先度の高い事業と	0	を先導することが効果的である 必要性がある。	ため、国として実施する			
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当か	0						
事	受益者との1	負担関係は妥	き当であるか。		_					
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。		_					
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	っているか。	_					
44-	費目・使途が	が事業目的に	即し真に必要なものに限定さ	れているか。	_					
			の理由は妥当か。(理由を右		_					
事業			・手段・方法等が考えられる場 できているか。	¦合、それと比較してより効果!	的 _					
$ \cap $			合ったものであるか。		_	_				
かり	整備された放	施設や成果物	」は十分に活用されているか。		_					
	類似の事業	がある場合、	他部局・他府省等と適切な役	:割分担を行っているか。	_					
重複	事業番号	リ具体的な内	容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省·部局名	<u> </u>					
排除	_		-	_		_				
Polk	_		_	_		-				
点										
改善結果	改善の 方向性			-						
				外部有識者の所見	ļ					
				_						
			ŕ	〒政事業レビュ─推進チ─	ムの所見					
	l									
			、適切に連携し、総合的な対策できるよう努めるべき。	策を講じることは、 局地的大雨	i等による浸:	水被害を軽減するため重要であ	り、効果的な施策として			
	ı i		所見を踏	まえた改善点/概算要求に	こおける反映	央状況				
	-			-						
	-									
				-						
				-						
			関連	望する過去のレビューシート	の事業番	号				
\overline{Z}	平成	23年	-	平成24年	-	平成25年	_			

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 国土交通省 24百万円 内水浸水被害に対するソフト・自助を含 めた減災対策に関する検討の企画・立 案、進捗管理·指導 【競争入札·公募等】 A. 民間企業等 24百万円 内水浸水被害に対するソフト・自助を含めた減災対策に関 する検討の実施 資金の流れ (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.			F.	•
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
費目・使途 (「資金の流れ」に						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている						
者について記載する。費目と使途						
に見金の流れ引においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載する。またいでは、						
載)	計		0	 計		0
		C.			G.	.
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
		使 途 D.				
			0		使 途	0
	ā†	D.		計	使 途 H.	
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0

Α.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.
 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)
 入札者数 落札率

 2
 (百万円)
 人札者数 落札率

 3
 (日万円)
 人札者数 落札率

 4
 (日万円)
 人札者数 落札率

 5
 (日万円)
 人札者数 落札率

 6
 (日万円)
 (日万円)

 7
 (日万円)
 (日万円)

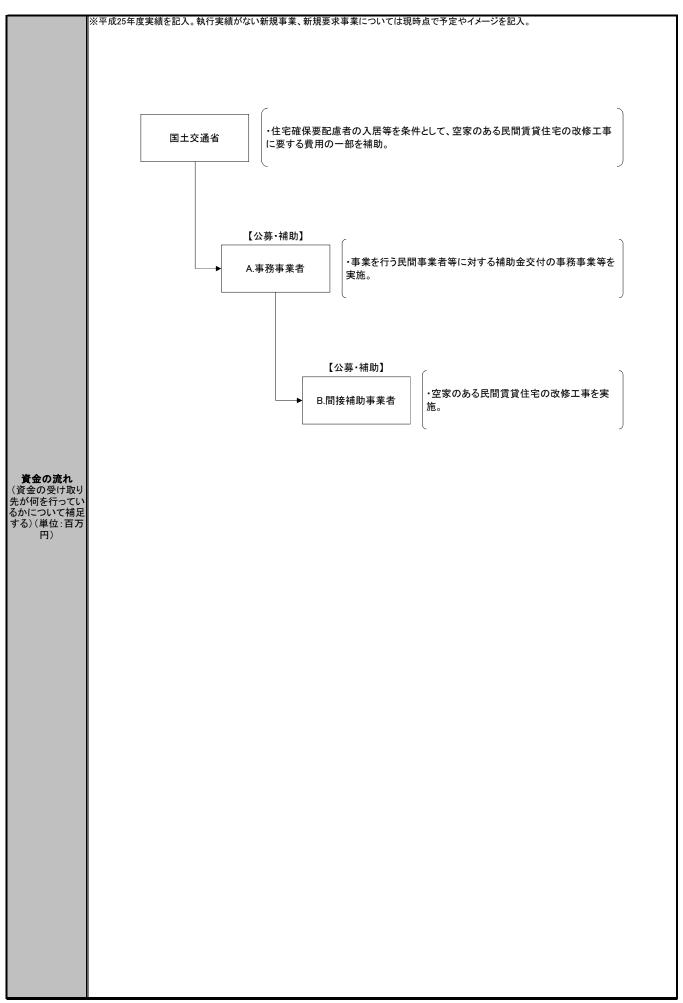
 8
 (日万円)
 (日万円)

 9
 (日万円)
 (日万円)

 10
 (日万円)
 (日万円)

					平成26	年行	亍政事 ӭ	美レビ	ューシー	サ 木田		上交	通省)
1	事業名		住宅確保	 呆要配慮者あんし	ん居住推進事業		担当部	『局庁		住宅局		作	成責任者
	業開始・ (予定) 年度		平月	成27年度~平成2	9年度(予定)		担当	課室	安心	居住推進課		課長	中田 裕人
会	計区分			一般会計	ŀ		政策・∶	施策名		による被害の軽 街地の防災性を			
(重	拠法令 具体的な 頁も記載)			_				系する計画、 通知等					
(目排 潔に。	業の目的 旨す姿を簡 3行程度以 内)	高齢者の安定	≸、障害者、 定の確保に	子育て世帯等の1 資するリフォームも	主宅確保要配慮者に ウコンバージョンを行っ	対して う事業	「良質な民間 への支援を	清賃貸住宅 行う。	己を供給するため	、既存ストックを活	5用し、住宅	8確保 9	憂配慮者の居住
(5行	業概要 程度以内。 添可)				支援協議会等へ整値 補助限度額:100万			録するこ	と等を条件として、	既存ストックを改	修する工具	事に要っ	する費用の一部
実	施方法	口直拍	妾実施	□委託・請負	■補助		□負担	口交	付 口貸	付 口その	の他		
					23年度		24年度		25年度	26年	度	2	27年度要求
				初予算									10,000
			- 補正予算 予算 前年度から繰越し					_					
予	予算額・			から裸越し									
#	執行額 (単位:百万円)	況		備費等									
			J* I	計									10,000
			#4 (二)							_			10,000
			執行										
			執行率				$\overline{}$						目標値
				成果指標	Ē.			単位	23年度	24年度	25年	度	(29年度)
成果目	目標及び成 果実績						成果実績	%	_	_	_		
	ウトカム)	整	備された(主宅への住宅確何	呆要配慮者の入居	率	目標値	%	_	_	-		90%
							達成度	%	_	_	_		
				活動指標	5 C			単位	23年度	24年度	25年	度	26年度活動見込
J	指標及び活 助実績 クトプット)			事業実施	*4		活動実績	件	_	-	_		_
	,,,,,			争未关心	9 X		当初見込み	件	_	-	-		_
				算出根拠	<u>l</u>			単位	23年度	24年度	25年	度	26年度見込
	位当たり コスト						単位当たりコスト	-	_	_	_		_
				÷			計算式	/	_	_	_		_
平		基 目		26年度当初予算	27年度要求				主	L な増減理由			
成 2	(項)住宅防		費										
≘ 6	(目)住宅市街地彩	※合整備仍	進事業費補助	_	10,000	平	成27年度	新規要才	रे				
位 2													
(単位:百万円)													
)													
訳		計		_	10,000								

	事業所管部局による点検・改善										
			項 目			評価	評価に関す	る説明 			
国必費			か。国費を投入しなければ		のか。		住宅確保要配慮者のセーフティ く、公的賃貸住宅の供給のみて	では十分に応えられない			
性入			ねることができない事業な			0	状況にあり、国が既存ストックを 費用の一部を補助を行うことに	を改修する工事に要する より、住宅確保要配慮者			
	なっているか	١,	標)の達成手段として位置作		事業と	0	向けの民間賃貸住宅を供給す	ることは必要である。			
			など支出先の選定は妥当が	か。		_					
事	受益者との	負担関係は妥	当であるか。			_					
業の対	単位当たりコ	ストの水準に	は妥当か。			_	_				
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	なっているか。		_					
性	費目・使途か	「事業目的に	即し真に必要なものに限定	されているか。		_					
			の理由は妥当か。(理由を			_					
事業			手段・方法等が考えられる ごきているか。	場合、それと比較してより	り効果的	_					
の有			合ったものであるか。			_	_				
効性	整備された放	を設や成果物	は十分に活用されているか) , °		_					
重	類似の事業 (役割分担の	がある場合、)具体的な内	他部局・他府省等と適切な 容を各事業の右に記載)	役割分担を行っているか	0	_					
複	事業番号		類似事業名	所管府省•	部局名		_				
排除											
点検・お	点検結果	本事業により	リ、居住支援協議会等と連携	携した住宅確保要配慮者	向けの良質	な民間	賃貸住宅の供給が図られる。				
改善結果	改善の 方向性				_						
				外部有識者の	の所見						
				_							
				行政事業レビュー推進	# T 1 O	2C B					
	1			竹以争来レビュー推進	シャームの	が兄					
)高い課題であるが、真に	住宅が必要	要な者に	対して必要性の高い事業が行	われるよう、効果的・重点			
	₽.)	な事業執行に	-分のもへさ								
			所見を	踏まえた改善点/概算	要求におけ	ける反映	快状況				
	_				_						
				備考							
				連する過去のレビュー	シートの車	工業 来 早	<u> </u>				
	平成	23年	_	平成24年			平成25年				



		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	 計		0	 計		0
		В.			F.	
	費 目	使 途	金額	費 目		金額
		2 ~	(百万円)		2	(百万円)
森口 た 体						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載り						
おいてブロックことに最大の金額						
が支出されている者について記載						
する。 質目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
	計		0	計		0
		C.	A 62		G.	A 64
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	P.I		U	ΠI		U

Λ.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.

 支出先
 業務概要

 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)

 3
 (日本)

 4
 (日本)

 5
 (日本)

 6
 (日本)

 7
 (日本)

 8
 (日本)

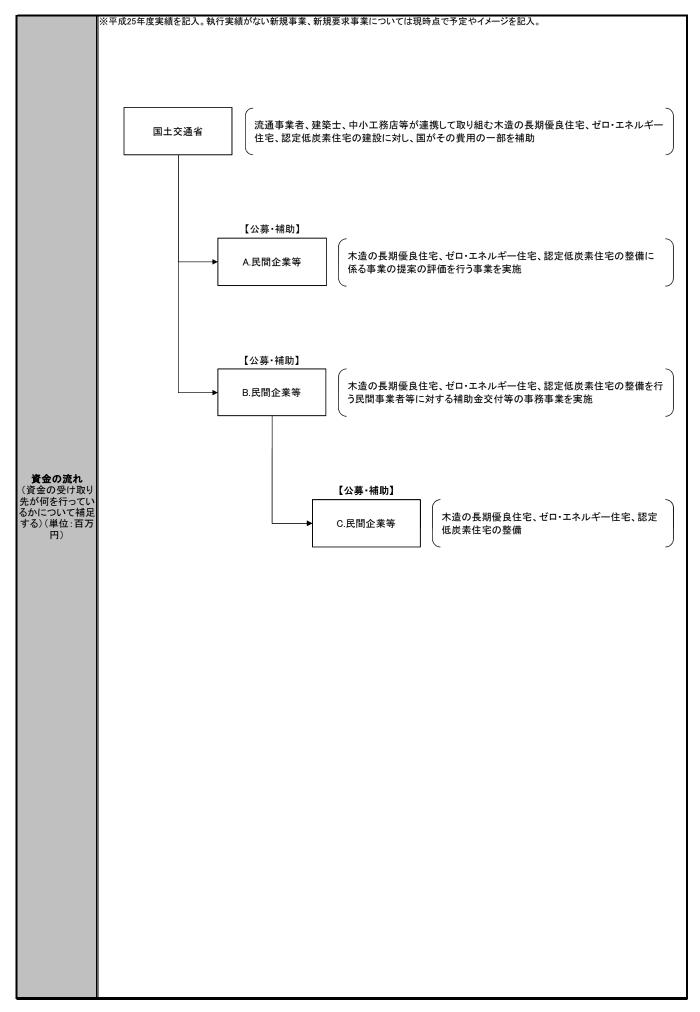
 9
 (日本)

 10
 (日本)

新27-017

							争未供 方						127-017		
						平成26	年行	了政事	美レビ	* <u>-</u>	ューシート		(国:	L交i	通省)
1	事業名	地域型住宅グリーン化事			化事業		担当部	吊庁		住宅局			作成責任者		
	業開始・ (予定) 年度	平成27年度~平成29年度(予定)				担当課室 住宅生			住宅生産課	課木造住宅振興室			内田 純夫		
会	計区分	一般会計						政策・施策名 4 水害等災害による被害の軽減 11 住宅・市街地の防災性を向上する							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		-							関係する計画、 通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)		地域において省エネルギー性能や耐久性等に優れた木造住宅を供給する体制を強化し、環境負荷の低減を図る。													
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		流通事業者、建築士、中小工務店等が連携して取り組む木造の長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅、認定低炭素住宅の建設に対し、国がその費用の一部を補助する(補助率:1/2、定額等)													
実	施方法	□直接実施		□委託·請負		■補助 [□負担 □3		交付	」 □貸付	口その他			
	> 算額・ 執行額 位:百万円)					23年度		24年度			25年度	26年	度	2	27年度要求
執		予算の状況		切予算											12,000
				E予算 から繰越し											
				へ繰越し						_					
				備費等						_					
				計					_				12,000		
		執行額						_							
		執行率(%)							_						
					指標				単位	ĺ	23年度	24年度	25年	度	目標値
									%		12.5	12	11.9	9	(32年度)
		新築住宅における認定長期優良住				。 優良住宅の割合		成果実績 目標値	%		_		_		20
j	目標及び成 果実績					XXII 000111			%		63	60	60		
(ア	ウトカム)							達成度 成果実績	%		45		_		
		エネルギー使用の合理化に関すなされた新築住宅における省エネ率						目標値	%		_	_	_		100
							達成度	%		45	_	_			
		活動指標							単位		23年度	24年度	25年	度	26年度活動見込
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)		(流通事業者、建築士、中小工務店等が連携して取ります。) おれ造の長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅、認り							件		-	_	_		_
		炭素住宅) 炭素住宅) 事業実施者数						当初見込み	件		-	-	_		-
		算出根拠							単位		23年度	24年度	25年	度	26年度見込
単位当たり コスト		(流通事業者、建築士、中小工務店等が連携しむ木造の長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅							百万円		_	_	_		_
		X:執行		炭素住宅) 行額(百万円)÷Y:事業実施者数			計算式 X/Y					_			
平	費	目		26年度当初	予算	27年度要求					主な	增減理由			
成 2	(項)住宅防災事業費														
(単・ 位・2	(目)住宅市街地総合整備促進事業費補助		_		12,000	平	成27年度	新規要求	求						
- 2 : 7 百年															
:百万円)															
ン算に															
内訳		計		_		12,000									

事業所管部局による点検・改善											
			項目			評価	評価に関す	 る説明			
必曹			か。国費を投入しなければ	0	良質な住宅ストックの形成には 太宗を占める中小事業者の施	工体制を確立する必要が					
要投性入			ねることができない事業な		0	あるが、事業規模の小さい中小企業の自助努力で 必要な供給体制の整備が困難であり、国費を投入					
0	のかはないなからから						必要性がある。	TO A BREIXA A			
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当カ	_							
事業			当であるか。		_						
の	単位当たりコ	ストの水準に	は妥当か。			_	_				
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	なっているか。		_					
性			即し真に必要なものに限定	_							
			の理由は妥当か。(理由を	_							
		当たって他の コストで実施で	手段・方法等が考えられる ぎきているか。	効果的	_						
の有	活動実績は	見込みに見る	合ったものであるか。			_	_				
効性	整備されたが	施設や成果物	は十分に活用されているか	n° .		-					
_			他部局・他府省等と適切な 容を各事業の右に記載)	役割分担を行っているか	0	_					
重複	事業番号		類似事業名	所管府省•1	部局名		_				
排除											
点検・	点検結果	接結果 住宅を施工する体制の強化に重点化して事業を執行するとともに、事業の効率化を図り、適切な執行が行われるよう努める。									
改善結果	改善の 方向性	_									
				外部有識者の	D所見						
	_										
	<u> </u>			行政事業レビュー推進	チームの	の所見					
質の高い木造住宅の供給は優先度の高い事業であるため、効果の高い事業が重点的に実施されるよう努める。											
	Ţ		所見を	踏まえた改善点/概算9	要求にお	ける反映	快状況				
	-										
	備考										
			関	連する過去のレビュー	シートの	事業番号	-				
\angle	平成	23年	_	平成24年			平成25年	_			



		A.	E.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)	
						.,	
	計		0	計		0	
		В.			F.		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
費目・使途							
(「資金の流れ」に おいてブロックご							
とに最大の金額が支出されている							
者について記載する。費用と使途							
の双方で実情が							
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使が 分かるように記 載)	-,		_	-,		_	
	計		0	計		0	
		C.	A 奶		G.	人 姑	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	 計		0	計		0	
		D.			H.		
	費 目	使途	金額(百万円)	費 目	使途	金額(百万円)	
	, p	区 座	(百万円)	Z []	区 座	(百万円)	
	計		0	計		0	
				l		ĺ	

Α.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					_
10					

 B.

 支出先
 業務概要

 1

 2

 3

 4

 5

 6

 7

 8

 9

 10